



# 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 タイガースポリマー株式会社  
 コード番号 4231 URL <http://tigers.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 渡辺 健太郎  
 (氏名) 井上 宏章

TEL 06-6871-8060

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	29,676	1.3	1,878	7.0	2,008	△4.1	1,352	△5.8
27年3月期第3四半期	29,286	17.4	1,755	69.4	2,094	83.9	1,436	130.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 615百万円 (△68.1%) 27年3月期第3四半期 1,928百万円 (△1.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	67.60	—
27年3月期第3四半期	71.76	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	36,858	26,695	69.7
27年3月期	37,573	26,380	67.8

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 25,676百万円 27年3月期 25,457百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
28年3月期	—	7.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	0.9	2,400	1.6	2,500	△9.5	1,700	△16.0	84.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	20,111,598 株	27年3月期	20,111,598 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	104,008 株	27年3月期	103,089 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	20,007,995 株	27年3月期3Q	20,013,347 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料に記載の業績予想は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、今後様々な要因により、これら業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(連結損益計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経済情勢は、国内では、企業業績や雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。海外では、米国の景気は内需が底堅く拡大基調で推移しましたが、中国をはじめとする新興国の経済は減速傾向となりました。

このような環境の下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、国内において顧客からの受注減少の影響がありましたが、米州が好調に推移したこと等により、売上高29,676百万円(前年同四半期比389百万円 1.3%増加)、営業利益1,878百万円(前年同四半期比122百万円 7.0%増加)、経常利益2,008百万円(前年同四半期比85百万円 4.1%減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,352百万円(前年同四半期比83百万円 5.8%減少)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 日本

産業用ホース、ゴムシートの販売は増加しましたが、自動車部品の販売が大幅に減少したことに加え、家電用ホース、ゴムマットの販売が減少した結果、売上高は16,042百万円(前年同四半期比331百万円 2.0%減少)となりました。減収の影響や人件費の増加により、セグメント利益(営業利益)は914百万円(前年同四半期比32百万円 3.4%減少)となりました。

#### ② 米州

米国の自動車部品は、販売が増加したことに加え、為替換算上の影響があり増収となりましたが、人件費や諸経費の増加により減益となりました。米国の産業用ホースは、販売は減少しましたが、為替換算上の影響、原材料費の減少により、増収増益となりました。一方、メキシコの自動車部品は、販売は増加しましたが、為替換算上の影響、諸経費の減少により、減収増益となりました。その結果、売上高は10,446百万円(前年同四半期比958百万円 10.1%増加)、セグメント利益(営業利益)は657百万円(前年同四半期比248百万円 60.9%増加)となりました。

#### ③ 東南アジア

マレーシアでは、家電用ホースの販売は増加しましたが、為替換算上の影響、原材料費の減少により、減収増益となりました。タイでは、自動車部品、家電用ホースともに販売が減少しましたが、原材料費や人件費の減少により、減収増益となりました。その結果、売上高は1,899百万円(前年同四半期比442百万円 18.9%減少)、セグメント利益(営業利益)は183百万円(前年同四半期比17百万円 10.5%増加)となりました。

#### ④ 中国

家電用ホースの販売は減少しましたが、自動車部品の販売が増加した結果、売上高は3,371百万円(前年同四半期比10百万円 0.3%増加)となりました。原材料費や人件費の増加により、セグメント利益(営業利益)は78百万円(前年同四半期比89百万円 53.3%減少)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ714百万円減少し、36,858百万円となりました。これは主として、棚卸資産が127百万円減少したこと、有形固定資産が107百万円減少したこと、長期の繰延税金資産が233百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,029百万円減少し、10,163百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が225百万円減少したこと、未払法人税等が288百万円減少したこと、賞与引当金が224百万円減少したこと、長期の繰延税金負債が241百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ315百万円増加し、26,695百万円となりました。これは主として、利益剰余金が1,052百万円増加したこと、為替換算調整勘定が879百万円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,923,540	8,892,765
受取手形及び売掛金	8,739,365	8,660,660
商品及び製品	2,054,637	1,986,081
仕掛品	163,969	155,638
原材料及び貯蔵品	1,599,231	1,548,673
繰延税金資産	255,157	165,484
その他	601,001	551,542
貸倒引当金	△3,305	△2,575
流動資産合計	22,333,597	21,958,270
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,454,782	10,263,762
減価償却累計額	△6,189,222	△6,336,014
建物及び構築物(純額)	4,265,559	3,927,747
機械装置及び運搬具	23,363,524	23,141,746
減価償却累計額	△18,924,057	△19,184,690
機械装置及び運搬具(純額)	4,439,467	3,957,055
工具、器具及び備品	7,251,589	7,444,896
減価償却累計額	△6,644,865	△6,940,075
工具、器具及び備品(純額)	606,724	504,820
土地	2,027,859	2,044,104
建設仮勘定	743,675	1,541,733
有形固定資産合計	12,083,286	11,975,462
無形固定資産	322,302	302,117
投資その他の資産		
投資有価証券	2,338,139	2,368,927
繰延税金資産	303,054	69,514
その他	203,290	195,079
貸倒引当金	△10,414	△10,796
投資その他の資産合計	2,834,071	2,622,725
固定資産合計	15,239,659	14,900,305
資産合計	37,573,257	36,858,575

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,204,651	3,978,921
短期借入金	1,252,750	1,249,800
1年内返済予定の長期借入金	312,540	625,136
未払金	1,722,992	1,561,380
未払法人税等	337,148	48,921
賞与引当金	386,033	161,885
役員賞与引当金	26,500	20,550
その他	71,308	293,953
流動負債合計	8,313,923	7,940,547
固定負債		
長期借入金	587,075	150,000
退職給付に係る負債	1,693,207	1,815,962
資産除去債務	14,358	14,600
繰延税金負債	403,890	162,717
その他	180,398	79,249
固定負債合計	2,878,930	2,222,531
負債合計	11,192,853	10,163,078
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,149,555	4,149,555
資本剰余金	3,900,679	3,900,679
利益剰余金	15,030,395	16,082,798
自己株式	△55,776	△56,483
株主資本合計	23,024,853	24,076,549
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	775,465	786,580
為替換算調整勘定	1,700,471	820,733
退職給付に係る調整累計額	△43,332	△7,646
その他の包括利益累計額合計	2,432,605	1,599,667
非支配株主持分	922,944	1,019,280
純資産合計	26,380,403	26,695,497
負債純資産合計	37,573,257	36,858,575

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	29,286,897	29,676,516
売上原価	23,659,067	23,748,579
売上総利益	5,627,830	5,927,937
販売費及び一般管理費	3,872,125	4,049,779
営業利益	1,755,704	1,878,157
営業外収益		
受取利息	27,220	31,923
受取配当金	38,457	40,098
不動産賃貸料	11,390	11,248
為替差益	268,218	-
生命保険金収入	-	27,762
その他	38,071	63,988
営業外収益合計	383,358	175,020
営業外費用		
支払利息	33,924	21,988
不動産賃貸原価	2,485	2,390
為替差損	-	16,425
その他	8,218	3,458
営業外費用合計	44,628	44,263
経常利益	2,094,433	2,008,915
特別利益		
固定資産売却益	2,823	11,403
受取保険金	212,504	-
退職給付制度改定益	-	30,700
特別利益合計	215,328	42,103
特別損失		
火災損失	212,504	-
固定資産売却損	138	405
固定資産除却損	5,029	13,823
退職給付費用	-	158,427
特別損失合計	217,672	172,656
税金等調整前四半期純利益	2,092,089	1,878,362
法人税、住民税及び事業税	483,587	363,618
法人税等調整額	120,692	61,129
法人税等合計	604,279	424,747
四半期純利益	1,487,809	1,453,614
非支配株主に帰属する四半期純利益	51,684	101,088
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,436,124	1,352,526



四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	1,487,809	1,453,614
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124,893	11,115
為替換算調整勘定	268,221	△884,491
退職給付に係る調整額	47,371	35,685
その他の包括利益合計	440,486	△837,690
四半期包括利益	1,928,295	615,924
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,848,423	519,588
非支配株主に係る四半期包括利益	79,871	96,335

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社及び一部の連結子会社は、平成27年12月7日に退職金規定を改訂しました。この改訂は、大阪ゴム工業厚生年金基金が平成27年9月30日付で厚生労働大臣から解散の認可を受けたことに伴い、平成27年10月1日に後継制度として設立した大阪ゴム工業企業年金基金の確定給付年金制度への移行によるものであります。また、改訂前は、基金からの給付を退職一時金制度の一部とする内枠方式を採用しておりましたが、改訂後は、給付の一部を外枠とする混合方式へ変更しております。

なお、本改訂に伴う影響額は、特別利益（退職給付制度改定益）として30,700千円、特別損失（退職給付費用）として158,427千円計上しております。

(連結損益計算書に関する注記)

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

火災損失は、平成26年1月26日に当社連結子会社 Tigerpoly(Thailand)Ltd. の第二工場(主な生産製品：家電用ホース)において発生した火災事故による損失であります。なお、この火災に係る受取保険金を特別利益として計上しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	東南アジア	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	15,137,043	9,477,496	2,002,525	2,669,833	29,286,897
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,237,360	9,694	338,696	690,831	2,276,583
計	16,374,404	9,487,190	2,341,221	3,360,664	31,563,480
セグメント利益	946,504	408,578	166,107	168,114	1,689,305

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,689,305
セグメント間取引消去等	66,399
四半期連結損益計算書の営業利益	1,755,704

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	東南アジア	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	14,951,234	10,441,836	1,579,448	2,703,996	29,676,516
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,091,670	4,214	319,719	667,148	2,082,753
計	16,042,905	10,446,051	1,899,168	3,371,144	31,759,269
セグメント利益	914,247	657,510	183,621	78,483	1,833,862

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,833,862
セグメント間取引消去等	44,295
四半期連結損益計算書の営業利益	1,878,157

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。